

# Profile



猶井 悠樹（ヴァイオリン）

ドイツのボンに生まれる。桐朋女子高等学校音楽科を経て、同大学を卒業。多摩フレッシュ音楽コンサート2007弦楽器部門で最優秀賞受賞。これまでに、若い人のための「サイトウ・キネン室内楽勉強会」、小澤征爾音楽塾、軽井沢八月祭、東京・春・音楽祭、水戸室内管弦楽団等に参加。ドイツ・ハンブルクにてトーマス・ブランディスに師事、選抜コンサートに出演。2009年、小澤征爾音楽塾オーケストラ・プロジェクトにてコンサートマスターを務める。同年、桐朋学園室内楽演奏会にデュオで出演。積極的に室内楽やリサイタルにも取り組んでいる。これまでに、釋 伸司、奥田章子、加藤知子、堀 正文の各氏に師事。NHK交響楽団第1 ヴァイオリン奏者。



富岡 廉太郎（チェロ）

1986年 札幌市出身。桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学を経て、バーゼル音楽院MASPを修了。チェロを上原与四郎氏、毛利伯郎氏、弦楽四重奏をRainer Schmidt氏に師事。

2006年 ウェールズ弦楽四重奏団を創立。2007年 いしかわミュージックアカデミーIMA音楽賞受賞。2008年 ミュンヘンARD国際音楽コンクールクアルテット部門で、日本人のみで結成されるクアルテットとしては、東京クワルテット以来38年ぶりの3位入賞を果たす。2010年 京都青山音楽賞受賞。2011年 バーゼルオーケストラ協会（BOG）コンクールにて"ex aequo"賞受賞。2011年 第7回大阪国際室内楽コンクール弦楽四重奏部門第3位。2012年ドイツ・シュヴェツィンゲン音楽祭に出演、またその模様が南西ドイツ放送（SWR）ラジオにて放送される。現在ウェールズ弦楽四重奏団の活動や、主要オーケストラの客演首席を始めとし、国内外の多数のコンサート、音楽祭に出演。2014年6月より、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団 客員首席チェロ奏者。



富山 律子（ピアノ）

福島市在住。桜の聖母学院高校、桐朋学園大学音楽学部ピアノ専攻を卒業後、桐朋学園大学研究科及び桐朋学園大学院大学に進学し、2010年桐朋学園大学院大学修士課程修了。2009-2010年度ロータリー財団国際親善奨学生として、オーストリア・ウィーンに留学。ウィーン国立音楽大学マスタークラス修了。ディプロマ取得。2005年日本ピアノコンクール(特級1の部A群)全国大会第1位。2007年ショパン国際ピアノコンクールin ASIAアジア大会入賞。ロシア国立モスクワ音楽院マスタークラス修了。2008年横浜国際ピアノコンクール特別賞・崎陽軒賞。

ピアノを故三浦洋一、北川暁子、朴久玲、野島稔、若林顕の各氏に師事。室内楽・伴奏法を藤原浜雄、新実徳英、岩崎洸、藤井一興の各氏に師事。

福島日仏協会会員。福島メール・ハーモニーピアニスト。Musik von Clara主宰。